

新型コロナウイルス感染拡大防止チェックリスト：試合・講習会

審判員・審判指導者用

2020年9月作成：福岡FA審判委員会

	✔	チェック項目
(前)自宅にて		審判チームにおける感染対策責任者及び試合・講習会の主催における感染対策責任者が誰なのか把握する。
		試合・講習会の主催からの注意事項を確認する(不安があれば参加を見送る)
		健康チェックシートに記入して持参し、試合後1カ月間保管する。
		未成年審判員が参加する場合は保護者の同意が必要
移動時		マスクを着用
		往復の移動の際に公共交通機関を利用する場合は混雑を避け、他者との距離をとり、会話を控える。
		試合・講習会会場に到着後に手洗い、消毒、うがいをする。
試合・講習会前		審判員は、ウォーミングアップ時以外はマスクを着用する。審判指導者は常にマスクを着用する。
		健康チェックシートを試合・講習会の主催における感染対策責任者に提示し、サインをもらう。
		審判控室等での更衣はできるだけ避ける。利用する場合は交代で、短時間で行う。
		試合の打ち合わせは、マスクを着用し、3密にならない場所で、短時間で行う。
		審判指導者が審判員と接触する際は、常にマスクを着用し短時間とする(試合前・中・後)
		選手、チーム役員等との不要な接触をさける。
試合中		フィールド上で選手との会話は距離を保つ。
		第4の審判員は常にマスクを着用し、他者との距離に留意して対応する。
		試合中の飲水は、自分専用のボトルを用意して飲水をする。
		フィールド上でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。
		試合中に選手やチーム役員とは十分な距離を保ち、必要最小限の会話とする。
		試合中に負傷した選手とむやみに接触せず、退出させる際は担架等を利用する。
		試合前後の選手とのあいさつや握手は行わない。
講習会中		座席は前後左右の十分な間隔をとり、着席し、常にマスクを着用する。
		常に換気を行う。
試合・講習会后		試合後の審判員と審判指導者のミーティングは行わず、電話やメールを活用する。
		試合後の審判員と審判指導者のミーティングが必要な場合は、3密を避け、短時間で行う。
		試合後の更衣については、審判控室等での更衣はできるだけ避ける。利用する場合は交代で、短時間で行う。
		シャワー等の利用は極力控えるが、利用時は交代で短時間とする。
		ゴミ等は各自持ち帰る。控室等の清掃は短時間で3密を避けて行う。
(後)自宅		帰宅後は、手洗い・消毒・うがいを必ず行う。
		帰宅後は、バランスのよい食事、十分な睡眠時間を確保し、健康に留意する。
		帰宅後14日以内に感染が発覚した場合は、審判チームにおける感染対策責任者へ速やかにその旨を伝える。
その他		※以下に必要なに応じてリストを追加する。

審判員・審判指導者名： _____